
スイス国立芸術大学教授による オンラインレッスン

東京国際マスタークラス

♪ 2022 春期 個人レッスン受講案内 ♪ 要 項

株式会社東京国際ツアーズ

共催 一般社団法人 東京国際芸術協会

日本にいながらスイス国立芸術大学教授のレッスンをオンラインで受講していただけるプログラムです。スイスへの留学を検討されている方は現地レッスンを体験できる場として、またご自身のスキルアップを目指す方にはより発展的なレッスンの場として、ご活用いただけることと思います。新型コロナウイルスにより海外渡航に不安を感じる今日ですが、オンラインであればご自宅に居ながら海外の著名な先生方のレッスンを受講することが可能です。この機会を皆様の音楽活動にぜひお役立てください。

<レッスン担当教授>

・スイス国立チューリッヒ芸術大学教授

《クラリネット》 Fabio Di Casola ファビオ・ディ・カソラ教授

《トロンボーン》 Stanley Clark スタンレー・クラーク教授

・スイス国立ベルン芸術大学教授

《フルート》 Christian Studler クリスティアン・シュトドラー教授

《ヴァイオリン》 Bartek Niziol バルテック・ニジオル教授

※その他の楽器のご希望については個別にお問い合わせください

<レッスンの受講曲>

バロック・古典派・ロマン派・近代までの自由曲で独奏曲（複数曲可）。

<レッスン時間および受講形式>

- ・1レッスン 60分 X 2回
- ・オンラインによる個人レッスン
- ・日本人によるドイツ語通訳付き
- ※伴奏音源の提供はありません

<受講期間>

2022年3月～6月

<レッスン場所>

ご自宅またはご自身で手配したスタジオ

※ご自身でのお手配が難しい場合には、以下の会場をご紹介します。

レッスン会場利用に際しては、別途会場使用料を申し受けます。

- ・ **東京音楽学院 西日暮里駅前校** 荒川区西日暮里 4-1-20 ACビル 2階
JR 山手線・京浜東北線・メトロ千代田線
各「西日暮里駅」徒歩 1分
- ・ **東京音楽学院 日暮里駅前校** 荒川区西日暮里 2-19-4 たちばなビル 9階
JR 山手線・京浜東北線・常磐線・京成線
各「日暮里駅」下車北口改札東口方面すぐ

※名古屋・関西地区につきましてもレッスン会場のご紹介が可能です。ご希望の方はお知らせください。

<費用>

92,000 円 (2 レッスン分)

※費用には以下の内容を含みます

- ・日本人によるドイツ語通訳費用
- ・海外送金手数料
- ・オンライン接続に係る諸費用
- ・事務手数料

<申込方法>

master@ti-tours.com までメールにて以下の内容をお知らせください。

- ・専攻楽器および受講希望教授名
- ・受講希望日および希望時間帯

※時差の関係上、レッスンは基本的に 16 時以降となります。

※現役教授のため、大学の授業との兼ね合いでご要望にそえない場合もございます。

日程や時間帯については、できるだけ幅広くご希望をお知らせください。

ご要望に応じて現地教授のご都合を確認後、メールにてご連絡いたします。その際、お知らせいただきたい事項（お名前・ご住所・レッスン曲等）ならびに受講費の振込先口座をご案内いたします。必要事項のご連絡と受講料のお振込をもって受講確定とさせていただきます。なお、18 歳未満の方は保護者様の同意が必要となりますので、必ず保護者様からもご連絡をいただきますようお願いいたします。

<申込締切>

- ・受講希望日の 2 週間前まで

<キャンセルについて>

受講確定後のキャンセルは承りかねます。体調不良等やむを得ない事態が発生した場合には、振替にて対応させていただきます（医師による診断書のご提出が必要となります）。振替日の設定につきましては、教授のご都合を確認後のご案内となります。

なお、レッスン開始直前（レッスン前日 AM10 時以降）のキャンセルにつきましては、振替の対象外とし受講費用のご返金は致しかねます。※レッス日が月曜日の場合には金曜日の AM10 時までのお申し出に限り振替対応可能とし、その後のご連絡に対しては振替、ご返金共に対応致しかねます。

<その他>

- ・レッスン曲は全自由曲です。3 レッスン以上の受講も可能です。
- ・オンラインレッスンに必要な機材（PC、外付けマイク等）は各自でご用意をお願いいたします。受講方法等の詳細につきましては、レッスンスケジュールの確定後、個別にご案内させていただきます。
- ・東京国際芸術協会は、レッスンの受講手続きに必要な個人情報を(株)東京国際ツアーズと共有いたします。またレッスン運営に関する手続きを(株)東京国際ツアーズへ委託いたします。そのため、お申込後のご案内は(株)東京国際ツアーズよりご連絡差し上げます。ご不明な点等がございましたら、(株)東京国際ツアーズまでお問合せください。

<お問合せ・お申込み先>

株式会社東京国際ツアーズ 観光庁長官登録旅行業 1353 号 日本旅行業協会正会員
〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301
TEL 03-6806-7820 FAX 03-3806-8556 master@ti-tours.com

Fabio Di Casola ファビオ・ディ・カソラ教授 《クラリネット》



1998年にジュネーブでのスイス最優秀音楽家賞を受賞し、1991年 Winterthur 市立管弦楽団ソロクラリネットリストとなる。Evian でのフェスティバルでその才能を Mstislav Rostropovic に発掘される。Heinz Holliger は Sandor Veress のソロクラリネットリストとして抜擢され、1995年には Mikhail Pletnev の指揮の下ロシア 国立オーケストラでのソリストを務める。ジュネーブでの CIEM 国際コンクール第一位、Stresa 現代音楽国際コンクール第一位、Prix Suisse の Grand Prix Patek Philippe 第一位。

*現在は、ザビーネ・マイヤーやカール・ライスターと共にARD国際コンクールの審査員も務め、世界の第一線で活躍しています。音色の美しさや多彩な色彩感と共に奏でられる音楽にはクラリネット音楽の大きな可能性を感じます。

Christian Studler クリスティアン・シュトドラー教授 《フルート》



チューリッヒ音楽院にて Heinrich Keller の元でフルートを学ぶ。19歳の時、パリで Roger Bourdin の門下となる。フライブルク音楽大学では、Aurèle Nicolet に師事。M. Moyse、A. Jauret、J. Galway により、フルーティストとしての発展に対し影響を受ける。St. Gallen 交響楽団及びベルン交響団(1979年～)にて22年間に渡りオーケストラのソロフルーティストを務めた。また、長年 Luzern 音楽祭オーケストラのソロフルーティストを務めた経歴を持つ。指揮者の Marcello Viotti, Okko Kamu, Gustav Kuhn, Ivan Anguelov, Edmond de Stoutz, Peter Maag, Peter Gülke らとソリストとしての共演経験あり。24年以上の長きに渡ってベルン芸術大学のフルート科教授を務めている。2008年には中国でのコンサート及びマスタークラスに招聘され、「Jilin College of the Arts」の客員教授を務めた。現在はベルン芸術大学にてフルート科教授を務める。

Bartek Niziol バルテック・ニジオル教授 《ヴァイオリン》



ローザンヌ音楽院でピエールアモイに師事。ポズナン音楽院の学生時代である1991年に国際ウイニアフスキーコンクール及びアデレードヴァイオリンコンクールで優勝し、センセーショナルなデビューを飾る。プレトリア国際音楽コンクールやブリュッセルのユーロヴィジョンコンクール、ロン＝ティボー国際コンクールでも優勝。これらの優勝経験は、彼を世界的に有名にし、イングリッシュチェンバーオーケストラ、フランスラジオフィルハーモニーオーケストラ、北ドイツ放送オーケストラ、新日本フィルハーモニー、等と共演する。全ヨーロッパ及びアジア、アフリカ、南アメリカでコンサートに招聘される。また、エリザベスレオンスカヤピナーツッカーマン等とも室内楽で共演をする。

2011年には、ショパン音楽祭に於いて、マルタアルゲリッチと共演をする。2008年にベルン芸術大学の教授となる。また、ウイニアフスキー国際コンクールの審査員を務めている。

Stanley Clark スタンレー・クラーク教授 《トロンボーン》



カナダ・トロント生まれ。トロント大学およびロンドンロイヤル音楽大学にて学ぶ。Canadian Chamber Ensemble, Kitchener-Waterloo Symphony, Winnipeg Symphony Orchestra, PACT Symphony Orchestra (Pretoria)など多くの交響楽団においてプリンシパルトロンボニストとして活躍し、1985年ベルン交響楽団のプリンシパルトロンボニストに就任。1987年、プラハの春国際音楽コンクールにて銀賞を受賞。ピアノやブラスバンド、ベルン交響楽団との数多くのCDを出版し、ソリストとして世界的な活躍を見せた。Canadian Chamber Ensemble, the International Brass Soloists, Swiss Brass and Ensemble Zeroなどと共に室内音楽活動も行っている。精神的な側面が演奏にもたらす影響について高い関心を持ち、オーディションやパフォーマンスのための精神的、実践的なトレーニングの場として、長年オーディションブートキャンプを開催している。

現在はチューリッヒ芸術大学およびスイスジャズスクールにて教授職を務めると共に、世界中でトロンボーンのマスタークラスとワークショップ、オーディションとパフォーマンスメンタルコーチングを行っている。